

(様式第1号)

令和6年3月28日

陸前高田市議会議長 及 川 修 一 様

会 派 名 創 生 会

代表者職氏名 代表 福 田 利 喜



政 務 活 動 概 要 報 告 書

政務活動費に関する取扱要領第6条第2項の規定により、令和5年度(下期)政務活動の状況について報告いたします。

記

1 調査研究事業

(1) 事業名

① 企業版ふるさと納税制度の概要及び実績について

企業版ふるさと納税制度(地方創生応援制度)について、制度の概要と地方公共団体の取組状況等について調査及び国の取組状況についての調査事業。

② 令和5年度磯焼け対策全国協議会への参加し、本市漁業の課題でもある磯焼け対策についての調査事業。

(2) 調査場所 東京都千代田区参議院議員横沢高德参議院議員会館事務所 東京都文京区東京大学伊藤謝恩ホール

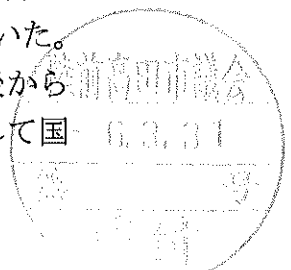
参加者 福田利喜、鵜浦昌也、菅野秀一郎

期 日 令和6年1月25～26日

調査概要: ①横沢参議院議員会館事務所にて、横沢参議院議員と共に、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局・内閣府地方創生推進事務局平尾参事官補佐より地方創生応援制度(企業版ふるさと納税制度)について制度の概要と仕組み、各地方公共団体の取組状況及び、内閣府における取り組みについて説明を受けた後意見交換を行った。

現在の制度は時限立法であることから、地方から継続の意見をあげてほしいとのことだった。

②東京大学を会場に行われた、令和5年度磯焼け対策全国協議会へ参加、当日は、北海道から沖縄までの行政、漁業関係者、研究センターから企業・事業者まで350名を超える方々が参加されていた。本市からも水産課の職員が出席していた。内容は、磯焼けに対する全国各地からの事例報告、午後からは藻場保全・ブルーカーボン等に関するトピックスとして国



の研究機関や事業者、そして国の施策の紹介として「水産庁の藻場に関する施策の動向」が紹介された

③参議院議員横沢高德議員及び、青木愛参議院議員と、国の新年度予算や国道343号線整備について要望及び情報交換を行った。

2 広報事業

(1) 事業名 会派報「創生会」第9号発行事業

事業の内容

令和5年9月から令和6年3月までの会派の活動状況の報告について広く市民に広報周知すべく、会派報「創生会」第9号を作成し配布を行った。

作成仕様

A版カラー4ページ

作成部数

5000部

配布方法

新聞折込、及び議員個々が、手渡しにより市民へ配布

印刷委託先

有限会社第一印刷

新聞折込委託先

ASA 陸前高田 岩手日報紙に4000部